

緑支部平成29年度第1回勉強会

当緑支部では、今年度、会員同士で気軽に語り合い業務知識を深めていく「勉強会」と、講師をお招きし専門知識の研鑽を積む「研修会」の2本立てで研修を実施する計画で、その第1回となる勉強会を去る7月29日(土)、緑区民文化センター(みどりアートパーク)において開催しました。

「～ベテラン×ニューフェイス、行政書士業務のアレコレ何でもフリートーク～」と題して、登録年数の浅い会員がベテラン会員に、業務のこと、事務所運営のことなどをざっくばらんに質問する勉強会。これは、「情報交換」から質の高い業務を目指すことを目的に開催されました。



今回は20名の参加者が3組に分かれ、それぞれのテーブルで意見交換を行う形で進行了しました。

今年に入ってから行政書士に参入され、支部の行事にははじめて参加されるという方もご参加されていましたが、

- ・途切れず依頼が入るように工夫していることは？
- ・報酬を値切られたらどのように対応しますか？

など、様々な角度から質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。

以下は、支部広報部員で登録3か月目の荻原有記会員のレポートです。

私が参加したのは、登録2年以内の新人4名と、ベテラン3名のグループで、まずは、事前に募集した質問に沿って、

- ・報酬額はどのように設定したのか？
- ・主な取扱業務はどのように決めたのか？
- ・安定した事務所経営までの道のりは？

など、新人ならば必ず直面する質問から始まり、それらに対するベテラン会員からの率直な回答、経験談に新人一同興味津々に聞き入りました。

私が最も印象に残ったのは、ベテラン会員から、「支部活動に望むことは？」という質問に、私から「支部活動に参加される理由は？」と質問したところ、「支部活動は会員同士が深く知り合う場であり、それがなければ、業務で困って相談する相手が見つかりません」と回答されました。私は、「支部活動、参加しなければなあ」とあまり目的意識を持っておりませんでしたので、支部活動が単なる懇親の場で終始するのではないこと、また、これをきっかけに先輩会員と一緒に業務をするようになったことなどを伺い、これからは積極的に参加しようと強く思いました。

今回の参加者には、私よりも後に登録された会員もおり、いつまでも新人気分でのんびりしている場合じゃない、と気を引き締めなおしました。

登録したてのこの時期に、このような勉強会に参加して、普段はなかなか聞くことのできないエピソードやノウハウを惜しみなく披露していただけたこと、そして、何よりも同じ行政書士仲間としていろいろ語り合えたことは私にとって本当に嬉しかったです。

こうして予定の2時間はあっという間に過ぎ、続いて開催された懇親会でも、「ここだけの話」にベテラン、新人問わず、大いに盛り上がった勉強会でした。

